

執筆要項

1. 投稿原稿の分量の目安は、和文で次の通りとする。
 - (1) 論文は、本文と文献、脚注と合わせて 40,000 字以内とする。
 - (2) 研究ノートは、本文と文献、脚注と合わせて 20,000 字以内とする。
 - (3) 書評は、2,000 字以上、10,000 字以内とする。
2. 原稿
原稿は、人類学研究所ウェブサイトにあるテンプレートを使用して執筆する。日本語では「、」「。」をもちいる。
3. 構成
 - (1) 論文
和文表題、和文要旨 (400~800 字)、和文キーワード (3~5 語)、本文 (注は脚注とする)、参照文献、英文タイトル、英文キーワード (3~5 語)、を順に記載する。各項目の間は 2 行空ける。英文要旨 (200~400 語)、謝辞は掲載決定後に提出する。
 - (2) 研究ノート
和文表題、和文キーワード (3~5 語)、本文 (注は脚注とする)、参照文献、英文タイトルを順に記載する。各項目の間は 2 行空ける。謝辞は掲載決定後に提出する。
 - (3) 書評
編・著者名、書名 (副題、版数を含む)、出版地、出版社、刊行年、総頁数、定価、を明示し、本文 (講評) の後、必要に応じて参照文献を記載する。各項目の間は 2 行空ける。
4. キーワード
 - (1) 和文キーワード
キーワード間はコンマではなく読点を入れる。
 - (2) 英文キーワード
キーワード間はコンマを入れる。コンマの後は半角スペースを入れる。
5. 章立て
章は、I、II……、節は 1、2 (半角) ……とする。数字の後に点をつけず、全角スペースを入れる。原稿では章の前後は 1 行空け、節の場合は節の前を 1 行空ける。
6. 文献引用
 - (1) 本文中および注の文中には下記のように記す。
(宮脇 2017: 80-81)
 - (2) 原典がある場合は下記のように記す。
(サーリンズ 1993[1985]: 55)
 - (3) 編著書の場合は下記のように記す。編の()は半角とする。
(石原(編) 2014: 66)
 - (4) 引用が複数に及ぶ場合は下のよう記す。編の()は半角とする。
(石原(編) 2014: 284-304; 宮脇 2017: 80-81)
(石原(編) 2014: 284-304, 2017: 150-200)

(石原(編) 2014: 284-304, 430)

(5) 編著者が複数に及ぶ場合は下のように記す。

(石原・吉田他 2021)、(Emerson et al. 2016)

(6) インターネット記事を引用する場合、脚注にホームページ名、タイトル、URL、閲覧年月日を記す。「参考文献」に再度記す必要はない。

(7) オンライン上にある論文など、著作者名やそれに類する名称がある文章は、一般的に「参考文献」としてとりあげる。(10、参考文献を参照)

(8) 同一文献から何度も引用する場合も、ibid、上掲書などとせず、上記方式の表記をくりかえす。

7. 注

注は脚注とし、本文中の注見だしに通し番号 1、2、...をつける。

8. 現地語

現地語は斜字体とする。

9. 図表

(1) 執筆者が作成したものを原則そのまま使用する。図表にはタイトルを付す。なお、著作権者の了解を得ることなく、他者の図版を転用してはならない。

(2) カラー図表を使用する場合は、モノクロ印刷した場合でも判読可能な形式で提出すること。判断が難しい場合には編集委員に相談すること。

10. 参考文献(参考文献という言葉を用いる。参考文献、引用文献、文献等は不可。)

参考文献は論文末に一括して掲載する。参考文献とは、本文中または注において引用した文献を指す。著者名、発行年、題名、出版社の順に記載し、著者姓名のアルファベット順または五十音順に配列する(以下に例を記す)。タイトルとサブタイトルをつなぐ記号は各文献にあわせる。参考文献は、日本語、外国語に分けて記載し、それぞれに(日本語文献)、(英語文献)等の見だしをつける。

(1) 雑誌論文の場合、著者名(改行)、年号、「論文名」、『誌名』、巻(号)、頁数の順とする。

渡部森哉

2017 「先スペイン期アンデスのワリ文化の奉納儀礼について—ペルー北部高地エル・パラシオ遺跡の事例—」『年報人類学研究』7: 74-91。

Linnekin, Jocelyn

1992 On the Theory and Politics of Cultural Construction in the Pacific, *Oceania* 62(4): 249-263.

(2) 論文集に掲載されている論文の場合、著者名(改行)、年号、「論題」、『論文集名』、編者名、頁数、出版地(外国語文献のみ)、出版社の順とする。

後藤明

2014 「太平洋諸島地域の宇宙観と天文学」『アジアの星物語—東アジア・太平洋地域の星と宇宙の神話・伝説』海部宣男(監修)、「アジアの星」国際編集委員会(編)、柿田紀子、川本光子(訳)、pp. 305-318、万葉舎。

Mead, Margaret

1955 Implication of Insight-II. In *Childhood in Contemporary Cultures*. Margaret Mead and Martha Wolfenstein (eds.), pp. 449-461. Chicago: University of Chicago Press.

- (3) 単行本の場合、著者名（改行）、年号、『書名』、出版地（外国語文献のみ）、出版社の順とする。

藤川美代子

2017 『水上に住まう—中国福建・連家船漁民の民族誌』風響社。

Sahlins, Marshall

1985 *Islands of History*. Chicago: The University of Chicago Press.

邦訳を参照した場合は下記のように記す。

サーリンズ、マーシャル

1993[1985] 『歴史の島々』山本真鳥訳、法政大学出版局（Sahlins, Marshall 1985 *Islands of History*. The University of Chicago Press.）。

- (4) 紙媒体がないオンライン文章は著者名（改行）、年号、「タイトル」、『論文集名』、URL、閲覧年月日などを記す。DOIがある場合は末尾にそれを記す。

1 1. 謝辞がある場合は、掲載決定後に提出する。

1 2. その他執筆要項の細部は、編集委員会において決定する。

附 則

この規程の改正は、2025年4月1日から施行する。